

ツインアクセル(ブラジル国債&オーストラリア小型株式) <<2021-01>>

追加型投信/海外/資産複合

信託期間 : 2014年8月19日 から 2021年1月27日 まで

基準日 : 2020年12月30日

決算日 : 毎年9月26日(休業日の場合翌営業日)

回次コード : 5642

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

<<基準価額・純資産の推移>>

2020年12月30日現在

基準価額	10,729 円
純資産総額	25億円

期間別騰落率

期間	ファンド
1か月間	+2.8 %
3か月間	+7.8 %
6か月間	+13.1 %
1年間	-6.0 %
3年間	-7.6 %
5年間	+28.9 %
年初来	-6.0 %
設定来	+8.0 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。

※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

<<分配の推移>>

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)	分配金
第1期 (15/09)	10円
第2期 (16/09)	10円
第3期 (17/09)	10円
第4期 (18/09)	10円
第5期 (19/09)	10円
第6期 (20/09)	10円

分配金合計額

設定来: 60円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

※格付別構成については、R&I、JCR、Moody's、S&P、Fitchの格付けのうち最も高いものを採用し、算出しています。

※債券ポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等の各特性値(直接利回り、最終利回り等)を、その組入比率で加重平均したものです。

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメントにより作成されたものです。当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。後述の当資料のお取り扱いにおけるご注意をよくお読みください。

<<主要な資産の状況>>

※比率は、純資産総額に対するものです。

資産別構成

資産	銘柄数	比率
外国債券	1	39.6%
コール・ローン、その他		60.4%
合計	1	100.0%

通貨別構成

通貨	比率
豪ドル	49.2%
ブラジル・リアル	41.6%
ニュージーランド・ドル	6.1%
日本円	3.1%
合計	100.0%

債券ポートフォリオ特性値

直接利回り(%)	10.0
最終利回り(%)	4.7
修正デュレーション	0.0
残存年数	0.0
債券格付別構成	合計100.0%

格付別	比率
AAA	---
AA	---
A	---
BBB	100.0%
BB	---

※債券格付別構成の比率は、債券ポートフォリオに対するものです。

設定・運用:

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

商号等

大和アセットマネジメント株式会社

加入協会

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

〈項目別要因分解〉

2020年12月末時点の基準価額	10,729 円
2020年11月末時点の基準価額	10,432 円
変動額	297 円

	価格要因	為替要因	合計
ダイワ・ブラジル国債マザーファンド 〈2021-01〉内訳	8 円	100 円	108 円
ダイワ・オーストラリア小型株式マザーファンド内訳	65 円	142 円	207 円
小計	73 円	242 円	315 円
分配金			0 円
運用管理費用、その他			▲18 円

※ 変動要因分解は、簡便法に基づく概算値であり、実際の数値とは異なる場合があります。また、その他には、設定・解約の影響などがあります。表示桁未満の四捨五入等の関係で各欄の数値の合計が変動額の数値と合わないことがあります。

※ データは過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

〈ファンドマネージャーのコメント〉

※ 現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。

※ オーストラリア株式に関する部分については、アパディーン・スタンダード・インベストメンツ・オーストラリア・リミテッドのコメントを基に大和アセットマネジメントが作成したものです。

【市場動向】

ブラジル債券・為替

経済指標は国内景気の回復を示しているものの、依然として新型コロナウイルスの新規感染者数は高水準にあり、注意が必要です。また、ボルソナロ大統領が低所得者向けの現金給付を打ち切る方針を示したことは、財政運営にとっては好材料である一方、景気の先行きには下押し要因と考えられます。

12月のブラジル債券市場では、2020年内で期限が切れる低所得者向けの現金給付について、ボルソナロ大統領が延長を行わない方針を示したことで、財政悪化リスクが後退し、金利は低下しました。また、物価上昇への懸念が後退するとともに、利上げ織り込みがはく落したことも、金利低下に寄与しました。

12月のブラジル・レアルは対円で上昇しました。世界的なリスクセンチメントの改善とともに、ブラジル経済の回復基調を受けて、ブラジル・レアルは上昇しました。

オーストラリア株式・為替

RBA（オーストラリア準備銀行）は12月の金融政策会合において、市場予想通り現状の金融政策を据え置くと発表しました。先行きについては前回と同じく、「実際のインフレ率が目標の2～3%内で持続的に推移するまで利上げしない」、「RBAの経済見通しに基づけば、少なくとも今後3年は利上げしない予想」などと述べています。

12月のオーストラリア小型株式市場は上昇しました。豪中関係の悪化懸念から下落する局面もみられましたが、新型コロナウイルスのワクチンが実用化される中、経済正常化への期待などが上昇要因になりました。

12月の豪ドルは対円で上昇しました。米国の追加経済対策への期待感や豪州の雇用統計が堅調な結果だったことなどが上昇要因になりました。

【ファンドの運用状況】

月間の動き

12月の基準価額は、ブラジル・レアルや豪ドルが対円で上昇したことが主なプラス要因となり、上昇しました。また、ブラジル国債については償還までの残存期間が短いことから小幅な値動きとなりました。

ブラジル国債マザーファンドでは、償還までの期間が当ファンドの信託期間に近い2021年1月1日償還のブラジル国債へ引き続き投資を行いました。

豪州小型株式マザーファンドでは、償還に備え、月中旬以降、市場環境等に留意しつつ保有銘柄の売却を進めました。

【今後の展望・運用方針】

当ファンドでは、ブラジル国債マザーファンドで投資しているブラジル国債（2021年1月1日償還）の満期償還後をめどに安定運用に切り替えていくことを予定しています。これまで長きにわたり、当ファンドをご愛顧賜り、誠にありがとうございました。

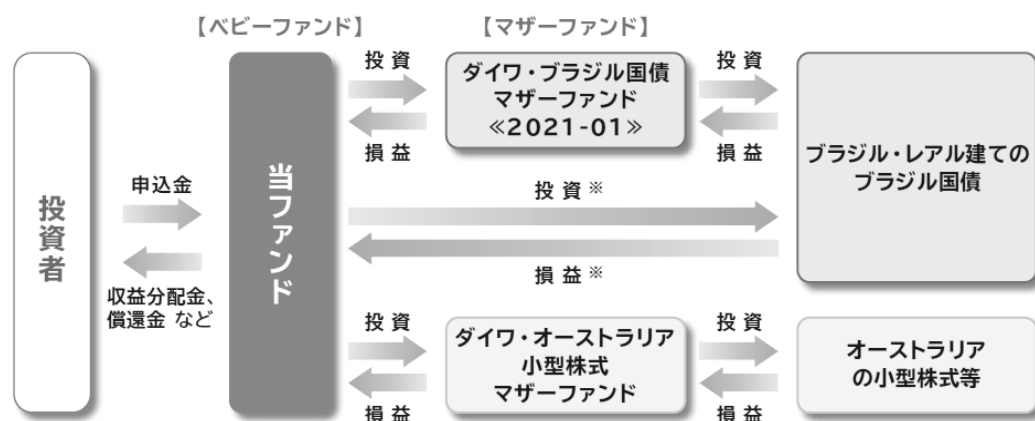
《ファンドの目的・特色》

ファンドの目的

- ブラジル国債およびオーストラリアの小型株式等に投資し、信託財産の成長をめざします。

ファンドの特色

- ブラジル・レアル建てのブラジル国債およびオーストラリアの小型株式等に投資します。
◆ニュージーランドの小型株式等にも投資します。
※株式等にはDR（預託証券）、リート（不動産投資信託）を含みます。
- 設定当初の債券と株式等への投資比率は概ね6：4とします。その後、為替や株価の値動き等により投資比率は変化します。
- ブラジル国債の運用にあたっては、償還日が当ファンドの信託期間終了日に近い銘柄を中心に投資します。
- 株式等の運用は、アバディーン・スタンダード・インベストメンツ・オーストラリア・リミテッドが行ないます。
- 基準価額が一度でも15,000円を超えた場合、安定運用に入った後、繰上償還します。
- 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。



※投資環境によっては、ダイワ・ブラジル国債マザーファンド《2021-01》に投資せず、直接、ブラジル・レアル建てのブラジル国債に投資することがあります。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

《投資リスク》

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の変動要因は、以下のとおりです。

「価格変動リスク・信用リスク（株価の変動、リートの価格変動、公社債の価格変動）」、「為替変動リスク」、「カウンター・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等、税制に伴うリスク等）」

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

《ファンドの費用》

投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	ご購入の申し込みはできません。
信託財産留保額	ありません。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用 (信託報酬)	日々の信託財産の純資産総額に対して年率 1.837% (税抜 1.67%)
その他の費用・ 手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、 資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。 ※「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、 上限額等を示すことができません。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。また、上場不動産投資信託は市場価格により取引されており、費用を表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

《当資料のお取り扱いにおけるご注意》

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメントにより作成されたものです。
- 投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。
- 当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。
- 分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ

▶ **大和アセットマネジメント** フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00)

当社ホームページ

▶ <https://www.daiwa-am.co.jp/>

ツインアクセル（ブラジル国債&オーストラリア小型株式）《2021-01》 取扱い販売会社

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。